

泉州の行く末は？大阪の復権は？地方分権は？

畑中政昭 政治勉強会 「大阪の成長について」

2月7日(日) 14時00分～15時30分
アプラたかいし4階会議室
(綾園1-9-1)

大阪都構想について、副首都構想について、東京一極集中についてなど、日本の都市戦略から高石市が歩むべき方向性をお話いたします。

子育ては？校区の編成は？図書館は？

高志会 二瓶貴博・松本善弘 永山誠・畑中政昭 市政報告会

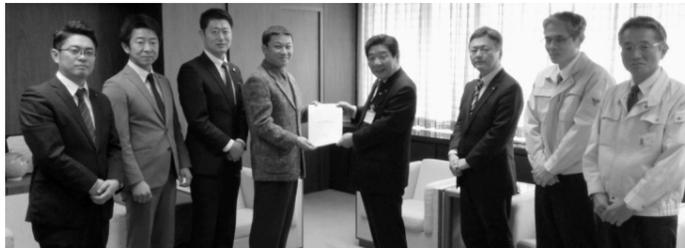
2月11日(木) 14時～16時
第七区自治会館
(高師浜1-19-9)

2月20日(土) 10時～12時
デージードーム
(千代田4-5-25)

2月20日(土) 14時～16時
富之里自治会館
(西取石1-19-22)

窓口業務のサービス改善、P P S の導入、日本語教育、生活保護の適正受給・・・

予算要望書を提出。



平成27年12月22日、私の所属する会派「高志会」のメンバー、一人一人が市民から届けられた思いを丁寧に紡ぎ合わせ、長時間の精査をおこない、我が会派の哲学が凝縮された要望書を提出しました。

財政から教育、都市計画から福祉といった高石市の抱えるすべての政策課題に対し、ジャンルを問わず織り上げた要望書は54頁にもなる長編もの。大容量ですが、ご一読いただくだけで、市が直面する課題が分かりやすくご理解いただけるものと思います。下記アドレスのブログに掲載してありますので、ご興味のある方はご覧くださいませ。

<http://hatanakamasaaki.net/>

●昭和56年生(35才)高石小、高南中、桃山学院高校、近畿大学経営学科卒。学生時代、カンボジアで現地の意識の高い若者との交流で、自身も含めた「日本の若者」に危機感を覚え、政治に関心をもつ。高石合併選挙後、自分の街の行く末を憂い立候補。●羽衣3-4-16/Tel:072-263-0522/fax:0723-50-0857/mail:gavhattan@hotmail.com ●デザインから印刷作業まで業者に任せず自分で作成しています。気持ちを込めたいからです。そんな私の分身である「日進月歩」は拙い部分もありますが、せめて読み終わってから古紙回収箱に連れてい行って下さると有難いです。

高石市議 / 3期目 / 無所属

市政報告機関紙

日進月歩 NO.19
平成28年01月

畑中政昭

は た な か ま さ あ き

子供の遊び場を取り戻してあげたい 今、必要なのは「遊ぶチカラ」

子供同士で自由に遊ぶことは、コミュニケーションの基礎を養うのに非常に有効。

例えば・・・イジワルしてしまったら、なかなか素直になれないけど、謝らないといけない。年下の子供が軽いケガをしたら保健室に連れて行ってあげる。鬼ごっこなど決められたルールで遊ぶのではなく、遊び方そのものを発明、進化させていく。なにかしらのバトルに勝利するためにチームを組んで協力し合う、など。

学力、スポーツ、道徳も大切ですが、「遊び」についてはそれほど重要視されていません。それどころか、子供達の遊び場は大人の都合でどんどん減っていつています。

私たち大人の都合で失われていったかつての子供の遊び場を 大人が責任をもって、もう一度、取り戻してあげたいんです。

「ボール遊び禁止」と書かれた公園、変質的な犯罪の増加など、現代の子供達が友達と一緒に元気がいっぱい遊べる環境は、時代とともに少なくなっています。

学校においても原則的に4年生以上や共働き世帯以外の児童は利用できないという問題があります。かつて日が暮れるまで泥だらけ傷だらけになって遊べた放課後の校庭ですら、自由に遊べる場所ではなくなりました。

子供の遊び場は大人の過剰な管理下であってはいけません。コケてケガしたり、ケンカしてグーでアタマ叩いたりするくらいなのに、学校や市の責任だとか訴えることで「管理」が行き過ぎ、結果的に子

供達が窮屈になってしまったのです。最低限の安全管理は必要、でも、過干渉で子供の成育を阻害する権利は誰にもないはずです。

今回の12月議会で「学童保育(あおぞら)」の預かり時間延長が議決され、18時までだったのが19時に、夏休みなどの長期休業は30分早く(8時から)預けることが可能となりました。しかし、学童保育はあくまで「保育」という性格から共働き世帯以外の児童は利用できません。

福祉だとか、縦割りだとか、苦情対応だとかの大人の都合で子供の自由な遊び場が失われています。だからこそ、大人が責任をもって取り戻さねばなりません。